

平成29年第4回坂町議会定例会

会 議 録 (第1号)

1. 招 集 年 月 日 平成29年6月5日(月)

2. 招 集 の 場 所 坂町議会議場

3. 開 会 (開 議) 平成29年6月5日(月)

~~~~~○~~~~~

4. 出席議員(12名)

|           |               |
|-----------|---------------|
| 1番 光岡美里君  | 2番 末吉克巳君      |
| 3番 岡本則夫君  | 4番 中川ゆかり君     |
| 5番 主枝幸子君  | 6番 奥村富士雄君     |
| 7番 柚木喬君   | 8番 三登信秀君      |
| 9番 瀧野純敏君  | 10番 中雅洋君      |
| 11番 大田直樹君 | 12番 川本英輔君(議長) |

~~~~~○~~~~~

5. 欠席議員

なし

~~~~~○~~~~~

6. 地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

|         |        |
|---------|--------|
| 町 長     | 吉田隆行君  |
| 副 町 長   | 山中裕之君  |
| 教 育 長   | 太田耕樹君  |
| 技 監     | 福代智之君  |
| 総 務 部 長 | 新木之博君  |
| 民 生 部 長 | 中村政愛君  |
| 教 育 次 長 | 河本和彦君  |
| 総 務 課 長 | 藤本大一郎君 |
| 企画財政課長  | 車地孝幸君  |
| 税務住民課長  | 大畠英司君  |
| 民 生 課 長 | 高橋蔦江君  |

|            |        |
|------------|--------|
| 保険健康課長     | 増木梨江君  |
| 環境防災課長     | 西谷伸治君  |
| 産業建設課長     | 西谷伸弘君  |
| 都市計画課長     | 中村輝彦君  |
| 学校教育課長     | 新谷裕美子君 |
| 生涯学習課長     | 福嶋浩二君  |
| 会計管理者兼出納室長 | 吉原修君   |

~~~~~○~~~~~

7. 本議会に職務のため出席した者の職氏名

| | |
|--------|-------|
| 議会事務局長 | 西谷信樹君 |
| 係長 | 車地広敏君 |

~~~~~○~~~~~

8. 議事日程

「諸般の報告」

「議会」

- (1) 議長報告
- (2) 総務厚生委員会報告
- (3) 産業文教委員会報告
- (4) 地方創生推進特別委員会報告
- (5) 監査委員報告

「行政」

- (1) 町長報告

議事

- |      |       |                              |
|------|-------|------------------------------|
| 日程第1 |       | 「会議録署名議員の指名」                 |
| 日程第2 |       | 「会期の決定」                      |
| 日程第3 | 報告第4号 | 「平成28年度坂町一般会計繰越明許費繰越計算書について」 |
| 日程第4 | 報告第5号 | 「平成28年度坂町土地開発公社の経営状況及び       |

|       |        |                                        |
|-------|--------|----------------------------------------|
|       |        | 平成29年度事業計画の報告について」                     |
| 日程第5  | 議案第29号 | 「職員の育児休業等に関する条例の一部改正について」              |
| 日程第6  | 議案第30号 | 「平成29年度坂町一般会計補正予算（第2号）」                |
| 日程第7  | 議案第31号 | 「平成29年度坂町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）」        |
| 日程第8  | 議案第32号 | 「坂町学校施設特別教室等空調設備設置工事請負契約の締結について」       |
| 日程第9  |        | 「一般質問」                                 |
| 日程第10 | 発議第1号  | 「総合計画調査特別委員会の設置について」                   |
| 日程第11 | 発議第2号  | 「安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交替制労働の改善を求める意見書について」 |

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

## 9. 議 事 の 内 容

（開会 午前10時00分）

○議会事務局長（西谷信樹君） 皆様、御起立をお願いいたします。

互礼

（一同「おはようございます」）

○議会事務局長（西谷信樹君） 御着席ください。

○議長（川本英輔議員） 皆さん、おはようございます。新年度に入りまして、初めての定例会でございます。これからが1年間の初めというふうに理解をしておるわけでございますけれども、議員の皆さんにおかれましても、1年間、いろんな審議等に御協力を賜りますようよろしくお願いをいたします。

ただいまの出席議員は12名であります。

会議成立のための定足数に達しておりますので、これより平成29年第4回坂町議会定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

お諮りします。

議事事件説明のため、説明員の出席を求めたいと思います。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」という者あり)

○議長(川本英輔議員) 異議なし、と認めます。

よって、直ちに出席を求めます。

~~~~~○~~~~~

○議長(川本英輔議員) 暫時休憩いたします。

(休憩 午前10時01分)

(再開 午前10時03分)

○議長(川本英輔議員) 休憩前に引き続き、会議を再開します。

~~~~~○~~~~~

○議長(川本英輔議員) 町長から特に発言を求められておりますので、発言を許します。

吉田町長。

○町長(吉田隆行君) 皆さん、おはようございます。平成29年第4回坂町議会定例会が開会をされるに当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

皆様方におかれましては、御多忙の中を御出席をいただきまして、厚く御礼を申し上げます。

このたびの定例会では、6件の案件につきまして御審議をお願いをするものでございます。案件の内容につきましては、後ほど御説明をさせていただきたいというふうに存じます。何とぞよろしく御審議をくださいまして、御承認を賜りますようお願いを申し上げます。御挨拶とさせていただきます。よろしくお願いたします。

○議長(川本英輔議員) 議事に先立ち、諸般の報告を行います。

初めに、議会から報告を行います。

報告1 議長報告。

議長報告を行います。

去る5月18日に広島県町議会議員研修会が広島市のKKRホテル広島で開催されました。坂町議会から議員11名が出席いたしました。

午前中の研修では、地域政治論、政治過程論の専門分野、山梨学院大学教授江藤俊昭氏による「自治体議会改革の到達線と今後の課題」と題して、午後からは、明治大

学政治経済学部教授牛山久仁彦氏による「自治体議会の役割と地方創生」と題して、地方分権で拡大する自治体議員の責任、自治体議会をめぐる状況、注目される議員のあり方、人口減少社会と地方創生についての講演がありました。

次に、去る29年度町村議会議長・副議長研修会が5月31日、東京中野サンプラザホールにおいて開催され、私と大田副議長が出席いたしました。

講演では、地方自治総合研究所主任研究員今井照氏による「大震災における自治体と議会の使命」、新潟県立大学国際地域学部准教授田口一博氏による「議長・副議長のあり方」について、それぞれ講演を受けました。

また、町村議会特別表彰では、北海道浦幌町議会の「活性化、政策形成マネジメントサイクルと議員のなり手不足の検証、身の丈にあった活性化から一步一步前進する議会への取り組み」、また、京都府精華町議会の「精華町での議会活性化の取り組みと期待される議会の姿」のそれぞれの取り組みについて発表がありました。

以上で報告を終わりますが、資料については事務局に保管しておりますので、参考に供してください。

終わります。

○議長（川本英輔議員） 報告2 総務厚生委員会報告。

4番、中川総務厚生委員長。

○4番（中川ゆかり議員） 総務厚生委員会報告を行います。

平成29年5月1日と6月2日の2回、総務厚生委員会を開催いたしました。

協議内容は、年間活動計画について計画書を作成いたしました。

主な活動計画は、所管事務調査は6月16日金曜日午前9時から行います。

7月7日金曜日全協終了後、空き家バンクに登録の家や補助金を利用し改装・売却された家などの視察を実施します。

8月は6月18日に行われる土砂災害避難訓練の検証結果について聞き取り調査を行う予定です。

10月、民生委員・児童委員との意見交換会を行う予定です。

11月、社会福祉協議会を視察訪問し、聞き取り調査を行います。

平成30年2月、「いきいき100歳体操」の活動をしている浜宮老人集会所への視察訪問を行います。

以上の活動は、各担当課と日程調整した上で実施してまいります。

行政視察研修は議員は全員で行い、平成28年度視察研修において、訪問当日に東北地方に地震が発生したため視察できなかった福島県の「健康大学」と「特産品開発」の先進地視察を10月下旬から11月上旬で調整し、2泊3日の予定で行います。

今後は、年間活動計画に基づいて活動を行ってまいります。

以上、総務厚生委員会報告を終わります。

○議長（川本英輔議員） 報告3 産業文教委員会報告。

瀧野産業文教委員長。

○9番（瀧野純敏議員） 産業文教委員会報告を行います。

平成29年度第1回の委員会を5月1日、第2回を6月2日に開催しました。

まず、産業文教委員会に付託された各審議委員会委員の選任を行いました。

続いて、平成29年度、産業文教委員会が所管する各課の事務調査の日程の取り決め、調整を行い、所管事務調査においては、平成29年7月5日から8月5日までで調整をしましたが、今回は行政の行動が素早く、6月2日の委員会までに日程調整がつき、7月6日の決定になりました。

また、年間計画については、年間計画書の原案を作成、提案し、次回委員会までに協議し、実行いたします。

以上、報告を終わります。

○議長（川本英輔議員） 報告4 地方創生推進特別委員会報告。

大田地方創生推進特別委員長。

○11番（大田直樹議員） 地方創生推進特別委員会の報告を行います。

地方創生推進特別委員会は4月21日金曜日、全員協議会終了後に坂町有住宅（旧雇用促進住宅）の現地視察を行い、これからの取り組み等について説明を受けました。

次に、ベイサイドビーチ坂を視察し、水尻駅とベイサイドビーチ坂を結ぶ陸橋の早期実現を願い、年間を通してにぎわうビーチのあり方などを問いただきました。

6月2日金曜日、全員協議会終了後、先日の坂町小屋浦町有住宅とベイサイドビーチ坂のこれからのについて、事前説明をしっかりと受ける機会を設けることを決し、委員会を終了いたしました。

以上で、地方創生推進特別委員会の報告を終わります。

○議長（川本英輔議員） 報告5 監査委員報告。

奥村監査委員。

○6番（奥村富士雄議員） 監査委員報告を行います。

監査は坂町代表監査委員である西本昭孝氏及び私、奥村富士雄の両名が実施いたしました。

地方自治法第235条の2第1項の規定により、例月出納検査について、平成29年3月分を3月21日、平成29年4月分を4月20日、平成29年5月分を5月22日にそれぞれ実施いたしました。

検査の結果につきましては、お手元に配付しております資料のとおり、現金の出納は適正であると認めます。

以上で、坂町監査委員の報告を終わります。

○議長（川本英輔議員） 次に、行政から報告を行います。

報告1 町長報告。

吉田町長。

○町長（吉田隆行君） それでは、諸般の報告をいたします。

去る5月24日、兵庫県神戸市において、港湾海岸防災協議会通常総会が開催され、私が出席をいたしました。

通常総会では役員人事、平成28年度事業報告及び収支決算報告が承認をされ、港湾海岸防災事業の促進を図る旨の平成29年度事業計画及び総額823万円の平成29年度予算案が原案のとおり可決されました。

次に、メキシコオリンピックチーム広島キャンプ推進大会記念式典について御報告をいたします。

去る5月25日、広島市南区のホテルにおいて、メキシコオリンピックチーム広島キャンプ推進大会記念式典が開催され、出席をいたしました。

式典では、広島県、広島市、県商工会議所連合会、県体育協会と、メキシコオリンピック委員会が、2020年東京五輪におけるメキシコ選手団の事前合宿を県内で実施する基本協定を締結をいたしました。メキシコが出場を見込む26競技を受け入れ、交流事業や練習施設の利用等の支援を行うもので、県内13市町が受け入れの意向を示しております。当町ではベイサイドビーチ坂を活用し、ビーチバレーボール競技を支援することといたしております。

次に、瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会総会について御報告をいたします。

去る6月2日、和歌山県和歌山市において、瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議

会総会が開催され、出席をいたしました。

総会では、平成28年度事業報告及び収支決算報告が承認され、平成29年度事業計画及び総額1,031万7千円の平成29年度予算案が原案のとおり可決されました。

続いて行われた瀬戸内市町サミットでは、瀬戸内の魅力を世界へ向けて発信、クルーズ等による瀬戸内の地域資源を生かした観光振興をテーマに、瀬戸内クルーズ振興とその魅力を発信するためのブランド化を目指すにはどのような取り組みを進めていけばよいか、各市町から活発な意見交換がなされました。

以上で、諸般の報告を終わります。

○議長（川本英輔議員） 以上で、諸般の報告を終わります。

これより、議事に入ります。

日程第1「会議録署名議員の指名」を行います。

会議録署名議員には、坂町議会会議規則第125条の規定により、議長において、4番中川ゆかり議員、5番主枝幸子議員、6番奥村富士雄議員を指名します。

日程第2「会期の決定」を議題にします。

お諮りします。

本定例会の会期は、本日から6月7日までの3日間にしたいと思います。

御異議ありませんか。

（「異議なし」という者あり）

○議長（川本英輔議員） 異議なし、と認めます。

したがって、会期は本日から6月7日までの3日間に決定しました。

日程第3 報告第4号「平成28年度坂町一般会計繰越明許費繰越計算書について」を議題にします。

本件について、報告を求めます。

吉田町長。

○町長（吉田隆行君） 報告第4号「平成28年度坂町一般会計繰越明許費繰越計算書について」御説明を申し上げます。

この繰越明許費繰越計算書は、平成28年度坂町一般会計補正予算（第5号）及び（第6号）で議決をいただきました三世代同居等推奨事業1,750万円ほか13件をそれぞれ翌年度に繰越明許いたしましたことにつきまして、地方自治法施行令第1



46条第2項の規定により報告をいたすものでございます。

よろしくお願いを申し上げます。

○議長（川本英輔議員） これより、質疑に入ります。

質疑はありませんか。

柚木議員。

○7番（柚木 喬議員） 今、町長の説明なんですけど、14項目あるわけです。2ページにわたってあるんですが、この中で、実は私、ちょっと計算したところ、当初予算からすれば、この繰越額の総額が約7億2,500万円ぐらいになるんですね、この翌年度繰越額の14項目の総計が。これ、当初予算に比較すれば、約14%ぐらいになっちゃうんですね。何を言いたいかいうたら、昨年度もたしか11%ぐらいですか、27年度も。26年度は少なかったんです。徐々に増えてるんですね、これ、14%いうことで。その辺の流れいうのをちょっと説明いただけませんか。

○議長（川本英輔議員） 車地企画財政課長。

○企画財政課長（車地孝幸君） お答えいたします。

それぞれ個別事業に関しまして、それぞれ理由があるわけでございますけども、例えば事例を申し上げますと、住宅費の中で地方創生拠点整備事業がございますけども、これがかなりの額でございますけども、これは国の地方創生の拠点整備交付金に申請し、国に採択をいただいた。これは28年度補正予算で議決いただきましたけども、それを29年度に繰り越しして執行するというような、そういった個別のいろいろな事情がございます。

例えば、そのほかにも三世代同居等がございますけども、これは交付決定した後、近居の家を建てるのにどうしても期間が必要ですので、執行が翌年度になってしまうと。そういった個別のそれぞれの事情がございます。その積み重なった額が結果としてこのような額になっているというようなことでございます。

以上です。

○議長（川本英輔議員） 柚木議員。

○7番（柚木 喬議員） 右側に一般財源とありますね。これは28年度の当初予算で組まれた内容で、一般財源いうふうな趣旨のことは、当町としてやはり年度内に何とかやるような努力をせんといけんと思うんです。今、説明のありましたように、特定財源等の理由があるんですが、少なくとも一般財源100%の事業はやっぱり努力す

る必要があると思うんですが、その辺、もう一回お願いします。

○議長（川本英輔議員） 新木総務部長。

○総務部長（新木之博君） お答えいたします。

年度によって繰り越しが多い年と少ない年というのがございます。議員さんおっしゃった一般財源対応についてということなんですが、町といたしましては、当然、年度内の完了を基本として事業は推進をしておるんですけど、先ほど車地が申し上げましたように、国庫補助金の国の補正予算に伴って、町が有利な財源をいただくために国の補正をいただいた中で事業を執行するということで、こういう繰り越しが今年度は特に多くなった状況がございます。

個々の事業それぞれ理由はあるわけなんですけども、総じて言えば、年度内の当然完了をベースに町も事業を執行しておるんですが、たまたま今年度はこういうふうな状況になったということで御理解いただきたいと思います。

○議長（川本英輔議員） ほかにありませんか。

（「質疑なし」という者あり）

○議長（川本英輔議員） これをもって、質疑を終結し、報告を終わります。

日程第4 報告第5号「平成28年度坂町土地開発公社の経営状況及び平成29年度事業計画の報告について」を議題にします。

本件について、報告を求めます。

吉田町長。

○町長（吉田隆行君） 報告第5号「平成28年度坂町土地開発公社の経営状況及び平成29年度事業計画の報告について」御説明を申し上げます。

この報告は、公有地の拡大の推進に関する法律第18条第3項の規定により、坂町土地開発公社より、平成28年度坂町土地開発公社の経営状況及び平成29年度事業計画の提出を受けましたので、地方自治法第243条の3第2項の規定に基づき報告をいたすものでございます。

内容等につきましては、中村都市計画課長兼坂町土地開発公社事務局長に説明をさせますので、よろしく願いをいたします。

○議長（川本英輔議員） 中村都市計画課長。

○都市計画課長（中村輝彦君） それでは、平成28年度坂町都市開発公社の経営状況及び平成29年度事業計画につきまして、お手元の資料に基づき御説明いたします。

資料の1ページをお開きください。

平成28年度事業報告につきまして、1の総括事項、(1)の用地取得事業、(2)の用地売却事業はともにございませんでした。

2の経営収支の概要といたしましては、収益的収入は1万9,305円、収益的支出は24万9,101円で、収益はマイナス22万9,796円となります。この金額につきましては、損益計算書により後ほど御説明いたします。

3の庶務事項といたしましては、監査を1回、理事会を2回開催いたしました。

2ページをお開きください。

平成28年度損益計算書につきまして、1の事業収益は、公有地売却事業がなかったためゼロでございます。

2の事業原価につきましても、公有地取得事業がなかったためゼロでございます。したがって、事業総利益はゼロでございます。

3の販売費及び一般管理費の公社理事に対する報酬、手当は公社職員の時間外勤務手当、需用費は会議開催のための費用、役務費は理事変更登記に係る費用、委託料は理事変更登記のための費用、公租公課は法人県民税で、それぞれ支出額は記載のとおりで、支出合計は24万9,101円、事業利益はマイナス24万9,101円となります。

4の事業外収益につきましては、預金受取利息1万9,305円、5の事業外費用につきましては、平成28年度借入金はございませんので、支払利息はゼロでございます。したがって、事業利益のマイナス24万9,101円に事業外収益の受取利息1万9,305円を加えたマイナス22万9,796円が当期の経常利益で、当期純利益となります。

次に、3ページをお願いいたします。

平成28年度貸借対照表でございますが、これにつきまして御説明する前に、関連がございますので、5ページの財産目録を御説明させていただきたいと思っておりますので、5ページをお開きください。

財産目録でございますが、普通預金は安芸農業協同組合坂支店の2,627万3,318円、広島信用金庫矢野支店坂出張所の110万3,100円で、合計額は2,737万6,418円でございます。定期預金は安芸農業協同組合小屋浦支店の1千万円、広島県信用組合海田支店の500万円で、合計は1,500万円でございます。

次に、土地開発公社が保有する公有用地は刈津土井公園建設用地の148.88平方メートル、540万7,771円、宮崎地内用地の200.79平方メートル、2,125万8,641円、県道代替地の292.62平方メートル、2,786万6,567円で、資産合計は5,453万2,979円でございます。

次に、完成土地等でございますが、これは森山北漁業基地の未契約の土地でございます。内訳は、カキ処理場用地が992.65平方メートル、1億1,112万1,397円で、漁労倉庫用地が99.37平方メートルで1,111万2,139円、合計1億2,223万3,536円でございます。借入金はゼロでございます。

それでは、3ページにお戻りください。

平成28年度貸借対照表につきまして御説明いたします。

まず、資産の部といたしまして、1の流動資産、(1)の普通預金は2,737万6,418円、(2)の定期預金は1千万円でございます。

(3)の公有用地5,453万2,979円は、先ほど財産目録で説明させていただきました当公社保有の土地でございます。

(4)の完成土地等1億2,223万3,536円は、森山北漁業基地の未契約分の土地で、流動資産の合計は2億1,414万2,933円となります。

2の固定資産の長期性預金500万円は、当公社の資本金でございます。したがって、資産合計は2億1,914万2,933円となります。

次に、負債の部といたしまして、1の流動負債、(1)の預り金110万3,100円は、森山北漁業基地未契約分の契約印紙代及び登録免許税でございます。

(2)の前受金1億2,223万3,536円は、森山北漁業基地の未契約分の前受金で、流動負債の合計は1億2,333万6,636円でございます。

2の固定負債はございませんので、ゼロでございます。したがって、負債合計は1億2,333万6,636円となります。

次に、資本の部といたしまして、1の資本金、(1)の資本財産は500万円で、これは公社の資本金でございます。

2の準備金は、(1)前期繰越準備金の9,103万6,093円に、(2)の当期純利益のマイナス22万9,796円を加えた9,080万6,297円で、資本合計は9,580万6,297円となります。したがって、負債資本合計は負債合計の1億2,333万6,636円に資本合計の9,580万6,297円を加えた2億1,

914万2,933円となり、資産の部の資産合計と一致しております。

4ページをお開きください。

平成28年度末処分利益計算書につきまして御説明いたします。

1の当期末処分利益余剰金は、(1)の前期繰越準備金9,103万6,093円に、(2)の当期純利益マイナス22万9,796円の合計額9,080万6,297円となります。この9,080万6,297円は、平成29年度以降に運用を図っていくための準備金とするものであり、2の翌年度繰越準備金9,080万6,297円となります。

次に、6ページをごらんください。

キャッシュフロー計算書につきまして御説明いたします。

下から3段目の4、現金及び現金同等物増加額マイナス22万9,796円が当期の増加額となり、最下段の現金及び現金同等物期末残高は3,737万6,418円となります。

次に、7ページをお開きください。

平成28年度決算につきましては、平成29年5月2日に山本、菅田両監事に監査を実施していただいております。決算監査意見書の内容は記載のとおりでございます。

8ページをごらんください。

平成29年度坂町土地開発公社事業計画につきまして御説明いたします。

(1)の用地取得事業は、県道推進事業のための用地取得事業費として1,684万8千円を計上しております。

(2)の用地売却事業は、代替地売却事業として2,830万円を予算計上しております。

以上で、平成28年度坂町土地開発公社の経営状況及び平成29年度事業計画の報告を終わらせていただきます。

○議長（川本英輔議員） これから質疑に入ります。

質疑はありますか。

奥村議員。

○6番（奥村富士雄議員） これ、ずっと昔から指摘しとるんですけども、漁協のところですよ。完成土地と前受金の関係で、あれは漁協に任せとるといふようなことで答弁があったように聞いとると思うんですけども、昨年度1年間でこの問題について

の漁協との協議というのは何回されましたか。

それと、このままずっとほったらかしにしとくというわけにいかんのんで、何らかの形でやっぱり解決していかんやいけんと思うんですが、そこら辺の見通しというものも聞かせていただきたいと思うんですが。

○議長（川本英輔議員） 中村都市計画課長。

○都市計画課長（中村輝彦君） 平成28年度のこの未契約地の交渉につきましては、申しわけございませんが、回数については把握しておりませんが、事あるごとに漁業組合と早期契約についての協議をしておると聞いております。

また、この未契約の状況についてでございますが、現在、カキ作業用地が19区画のうち5区画が未契約、また、漁労倉庫用地としましては、7区画のうち1区画が未契約となっておりますが、今年度、29年度に入りまして、カキ作業用地につきまして、今、未契約5件のうち4件が契約見込みとなりました。これをもちまして、カキ作業用地の残りの未契約の区画については1区画と、漁労倉庫用地の未契約の区画が1区画、合計で2区画が未契約となりますが、この未契約の2区画についても早期に契約締結ができますように、今後とも、協議をしてみたいと考えております。

○議長（川本英輔議員） ほかにありませんか。

（「質疑なし」という者あり）

○議長（川本英輔議員） これをもって質疑を終結し、報告を終わります。

日程第5 議案第29号「職員の育児休業等に関する条例の一部改正について」を議題にします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

吉田町長。

○町長（吉田隆行君） 議案第29号「職員の育児休業等に関する条例の一部改正について」御説明を申し上げます。

このたびの改正は、地方公務員の育児休業等に関する法律及び育児休業、介護休業等育児または家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の改正等に伴い、育児休業等に係る子の範囲の拡大や、待機児童問題に対応するための育児休業期間の再取得及び休業期間の延長、育児時間と介護時間の時間数の調整等に関する規定の整備を行うため、条例の一部を改正するものでございます。

御審議のほど、よろしくお願いいたします。

○議長（川本英輔議員） これより、質疑に入ります。

質疑はありませんか。

（「質疑なし」という者あり）

○議長（川本英輔議員） 質疑なし、と認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

続いて、討論に入ります。

討論はありませんか。

（「討論なし」という者あり）

○議長（川本英輔議員） 討論なし、と認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

~~~~~○~~~~~

○議長（川本英輔議員） これより、議案第29号「職員の育児休業等に関する条例の一部改正について」を採決します。

本案は原案のとおり決定することに、賛成の方は挙手願います。

（挙手全員）

○議長（川本英輔議員） 挙手全員です。

議案第29号は原案のとおり可決されました。

~~~~~○~~~~~

○議長（川本英輔議員） 日程第6 議案第30号「平成29年度坂町一般会計補正予算（第2号）」を議題にします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

吉田町長。

○町長（吉田隆行君） 議案第30号「平成29年度坂町一般会計補正予算（第2号）」について御説明を申し上げます。

今回の補正は、急を要する案件につきまして補正計上を行ったもので、既定の予算総額に1,799万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額を52億9,589万1千円といたすものでございます。

それでは、歳入歳出予算につきまして御説明を申し上げます。

まず、9ページからの歳入で、国庫支出金、総務費国庫補助金では、社会保障・税番号制度導入事業を計上いたしました。

県支出金、教育費委託金では、「学びの変革」パイロット校事業63万円及び「学びの変革」推進寄附事業9千円を計上いたしました。

寄附金、教育費寄附金では、図書館図書等購入指定寄附金30万円を計上いたし、繰入金、基金繰入金では、財政調整基金繰入金1,365万5千円を計上いたしました。

10ページの諸収入、雑入では、地方創生に向けてがんばる地域応援事業130万円及び町民交流センター公演会入場料収入192万2千円を計上いたしました。

次に歳出で、11ページの総務費、企画費では、ベイサイドビーチ坂賑わい創出トライアル事業補助金130万円を計上いたし、バス運行管理費では、循環バス実証調査業務352万1千円を計上いたしました。

12ページの土木費、公園費では、植田第1・第2公園遊具改修工事293万2千円を計上いたしました。

13ページの教育費、学校管理費では、県が非常勤講師を配置したことによる減額を計上いたし、横浜小学校消防設備改修工事及び漏水補修工事をそれぞれ計上いたしました。

14ページの学校管理費では、スクールカウンセラーが県の派遣事業に採択されたこと等の減額を計上いたしました。

15ページの公民館費では、小屋浦ふれあいセンター空調機更新工事380万円を計上いたしました。

海洋センター管理費では、事務補助員賃金及び海洋センター夜間派遣職員委託料をそれぞれ計上いたし、町民交流センター費では、宝くじ文化公演開催に係る費用を計上いたしました。

その他のものにつきましては、付記説明のとおりでございます。

御審議のほど、よろしく願いをいたします。

○議長（川本英輔議員） これより、質疑に入ります。

質疑はありませんか。

瀧野議員。

○9番（瀧野純敏議員） 歳出の件で、11ページの13の委託料で900万円いうのがあるんですが、これの八幡さんの町有地の伐採業務になつとる。

○議長（川本英輔議員） 90万円です。



○9番（瀧野純敏議員） 90万円よ。この90万円が、このとき、前回、最初の予算では150万円あったんじやが、それじゃ足らんからこの90万円が上がってきたのか、その辺を聞かせてください。

○議長（川本英輔議員） 中村都市計画課長。

○都市計画課長（中村輝彦君） お答えいたします。

当初予算は150万円計上しております。この150万円の樹木伐採については、近々に業務を実施する予定といたしております。

今回の補正につきましては、同じく境内地の町の管理地の樹木が隣接地へ影響いたしまして、迷惑を及ぼしとるという状況が後に確認できましたので、その費用をこのたび補正計上させていただくものでございます。

○議長（川本英輔議員） 柚木議員。

○7番（柚木 喬議員） つまり90万円プラス150万円になったということは、かなり面積が増えたとかいうような表現の形でいいんですか。

○議長（川本英輔議員） 中村都市計画課長。

○都市計画課長（中村輝彦君） お答えいたします。

90万円につきましては、このたびの補正につきましては、面積といいますか、伐採する樹木の本数が、当初分150万円分もかなりの伐採本数はあるんですが、今回、補正計上させていただきましたのは、西側部分なんです、ちょうど参道といいますか、西側部分の隣接地の駐車場がございまして、そこに木が多く茂っておりまして、これにつきましても、当初の約半分程度の樹木の伐採が必要だということで、今回、補正計上をさせていただいたものでございます。

○町長（吉田隆行君） 岡本議員。

○3番（岡本則夫議員） 同じく11ページでございますが、バス運行管理費、循環バス実証調査業務とありますけれども、業務内容をお願いいたします。

○議長（川本英輔議員） 中村都市計画課長。

○都市計画課長（中村輝彦君） 4月1日から、循環バスの運行に関しましては運行路線の見直し等を行いまして試行運行を実施しておるところでございます。これにつきましては、9月末まで試行運行を実施いたしまして、本格運行につなげていくよう考えておるところでございますが、この試行運行の中で、利用者からのアンケート等を実施させていただきまして、それらアンケート結果等を取りまとめ、今後の本格運行

につなげてまいりたいということで、業務を発注するための費用を計上させていただいたものでございます。

○議長（川本英輔議員） 岡本議員。

○3番（岡本則夫議員） ただいまアンケートとおっしゃいましたが、アンケートの実施はいつごろになりますか。

○議長（川本英輔議員） 中村都市計画課長。

○都市計画課長（中村輝彦君） お答えいたします。

このたび補正計上させていただき、議決いただきましたら、速やかに契約を締結させていただき、アンケートの実施時期につきましては、秋ごろ、9月の初めぐらいにアンケート調査を実施したいというふうに考えておるところでございます。

○議長（川本英輔議員） 末吉議員。

○2番（末吉克巳議員） 同じく11ページの歳出の部分で、ベイサイドビーチ坂賑わい創出トライアル事業とありますが、この事業はベイサイドビーチ坂賑わい創出のどの部分に活用されるのでしょうか、よろしくお願いします。

○議長（川本英輔議員） 車地企画財政課長。

○企画財政課長（車地孝幸君） お答えします。

ベイサイドビーチ坂の賑わい創出につきまして、昨年、3回のワークショップを開催し、ワークショップの中からハード面、ソフト面を含めさまざまな提案がなされたわけですが、ソフト面である賑わい創出のためのイベント等の開催につきまして、3回のワークショップ終了後も、そのワークショップの参加のメンバーの方が自主的に継続的に集まり、賑わい創出のために検討されておられました。

そうした中で、メンバーの方が、この歳入のほうにも影響しますけども、一般社団法人地域活性化センターの地方創生に向けてがんばる地域の応援事業へ応募について町に相談があり、ワークショップ及びその後の話し合いで出されたイベントの経費につきまして、町を通じ申請をしておりました。したがって、これは賑わい創出のためのソフト事業、イベントにつきまして、130万円を使われるものでございます。

以上です。

○議長（川本英輔議員） 末吉議員。

○2番（末吉克巳議員） イベントに活用されるということは、イベントで使うPA機器などを購入される、そういうのに充てるということでしょうか。

○議長（川本英輔議員） 車地企画財政課長。

○企画財政課長（車地孝幸君） メンバーの方が考えられているイベントの内容でよろしいのでしょうか。

○2番（末吉克巳議員） はい。

○企画財政課長（車地孝幸君） イベントの内容につきましてでございますが、今、スポーツ団体さん、ビーチサッカーでありますとかビーチテニスさんとかいらっしゃいますけども、そういったビーチスポーツのイベント、また、そのイベントとあわせて、例えばサンセットライブをされたり、例えば移動販売車を誘致して一緒に飲食もできないかとか、そういったことを検討されているようでございます。

以上です。

○議長（川本英輔議員） 岡本議員。

○3番（岡本則夫議員） 12ページでございますが、土木費の公園費、工事請負費とありますけども、植田第1・第2公園遊具改修工事とあります。この内容をちょっと教えてください。

○議長（川本英輔議員） 中村都市計画課長。

○都市計画課長（中村輝彦君） お答えいたします。

これにつきましては、既存の木製コンビネーション遊具が損傷が著しいため、利用できない状況となっておりますことから、このコンビネーション遊具を取りかえる予定としておるものでございます。

○議長（川本英輔議員） 岡本議員。

○3番（岡本則夫議員） その遊具というのは、どれぐらい年数がたったものでございましょうか。

~~~~~○~~~~~

○議長（川本英輔議員） 暫時休憩いたします。

（休憩 午前10時55分）

（再開 午前10時55分）

○議長（川本英輔議員） 休憩前に引き続き、会議を再開いたします。

~~~~~○~~~~~

○議長（川本英輔議員） 中村都市計画課長。

○都市計画課長（中村輝彦君） お答えいたします。

この公園につきましては、平成8年に竣工いたしております。よって、経過年数といたしましては21年余りという状況でございます。

○議長（川本英輔議員） 岡本議員。

○3番（岡本則夫議員） 遊具の耐用年数とか云々というのはもう把握されとると思いますけども、実は一般質問で、私、質問するものですから、またそのときによろしくお願いします。

以上です。

○議長（川本英輔議員） ほかにありませんか。

柚木議員。

○7番（柚木 喬議員） 今の12ページをちょっと継続してお願いします。

中間辺にあります坂町の遺族会の補助金45万円ほど、毎年、継続してきたものだと思ってるんです。これがマイナスになっているのはどういう要因ですか。

○議長（川本英輔議員） 高橋民生課長。

○民生課長（高橋 蔦江君） これは坂町遺族会に対する補助金でございまして、平成29年3月末で遺族会が解散したことによる補助金を減額したものでございます。

なお、これに伴いまして、秋に開催しておりました追弔法要のほうもなくなったと聞いております。

○議長（川本英輔議員） 瀧野議員。

○9番（瀧野純敏議員） 12ページの住宅費の中で需用費が340万円上がるとるんだけど、これはどこの工事なのか、前回予算が350万円上がるとるよね。それに追加だけど、どこをやるために増えたのか聞かせてください。

○議長（川本英輔議員） 西谷産業建設課長。

○産業建設課長（西谷伸弘君） お答えします。

住宅管理費につきましては、町営住宅の退去等、修繕費ということで、年間350万円組んでおりました。これら一般的に退去されたりする方が年間10件程度おるといふ形の中での予算を組んでおりますが、今回、信和不動産さんのほうへ、急遽、17戸ほど退去されたということで、これらの修繕に伴う費用ということで、新たに340万円を計上したということです。

退去に伴いまして、退去された方の修繕及び管理している町の部分の劣化部分の修繕、これらをするために新たに補正を340万円という形で計上させていただいてお

ります。

○議長（川本英輔議員） ほかにありませんか。

柚木議員。

○7番（柚木 喬議員） 13ページお願いします。

13ページの横浜小学校等々の消防設備の改修工事と漏水補修工事が145万6千円の計上になってるんですが、ちょっとこの内訳をお願いします。

○議長（川本英輔議員） 新谷学校教育課長。

○学校教育課長（新谷裕美子君） 横浜小学校消防設備改修工事に関しましては、主要な事業として予算計上はしておりましたが、その部分のときは、前期点検を受けての計上でしたので、後期の点検により追加額として60万2千円、そして横浜小学校漏水補修工事でございますが、こちらのほうを、本年度、西校舎の1階の多目室のほうに漏水がございまして、工期といたしましては5月18日から5月31日ということで終了はしておりますけれど、そちらの経費といたしまして85万4千円計上させていただきました。

○議長（川本英輔議員） 柚木議員。

○7番（柚木 喬議員） 今の確認なんです、上のほう、消防設備の改修工事、これ、当初予算でたしか240万円組まれてたんですかね。ちょっとその辺の絡みでの確認なんです。

○議長（川本英輔議員） 新谷学校教育課長。

○学校教育課長（新谷裕美子君） 消防設備の点検は予算計上しておりましたが、それは前期の点検を受けてでさせていただいておりましたが、後期の点検が秋にありまして、そちらの部分の点検もあわせて、再度、見ていただいた結果、60万2千円、新たに追加をし、改修工事のほうをさせていただく予定でございます。

○議長（川本英輔議員） ほかにありませんか。

（「質疑なし」という者あり）

○議長（川本英輔議員） 質疑なし、と認めます。

これをもって、質疑を終結します。

続いて、討論に入ります。

討論はありませんか。

（「討論なし」という者あり）

○議長（川本英輔議員） 討論なし、と認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

~~~~~○~~~~~

○議長（川本英輔議員） これより、議案第30号「平成29年度坂町一般会計補正予算（第2号）」を採決します。

本案は原案のとおり決定することに、賛成の方は挙手願います。

（挙手全員）

○議長（川本英輔議員） 挙手全員です。

議案第30号は原案のとおり可決されました。

~~~~~○~~~~~

○議長（川本英輔議員） 日程第7 議案第31号「平成29年度坂町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）」を議題にします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

吉田町長。

○町長（吉田隆行君） 議案第31号「平成29年度坂町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）」について御説明を申し上げます。

今回の補正は、平成29年度の事業費の見込みに基づき補正計上を行ったもので、既定の予算総額に29万9千円を追加し、歳入歳出予算の総額を17億6,125万1千円といたすものでございます。

それでは、歳入歳出予算につきまして御説明を申し上げます。

まず、9ページの歳入で、国庫支出金、国庫補助金29万9千円の増額は、交付見込み額により計上いたしました。

次に歳出につきまして、10ページの総務費、総務管理費29万9千円の増額は、国民健康保険の制度改正に係るシステム改修業務の執行見込みにより計上いたしました。

御審議のほど、よろしく願いをいたします。

○議長（川本英輔議員） これより、質疑に入ります。

質疑はありませんか。

（「質疑なし」という者あり）

○議長（川本英輔議員） 質疑なし、と認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

続いて、討論に入ります。

討論はありませんか。

(「討論なし」という者あり)

○議長(川本英輔議員) 討論なし、と認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

~~~~~○~~~~~

○議長(川本英輔議員) これから、議案第31号「平成29年度坂町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)」を採決します。

本案は原案のとおり決定することに、賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

○議長(川本英輔議員) 挙手全員です。

議案第31号は原案のとおり可決されました。

~~~~~○~~~~~

○議長(川本英輔議員) 日程第8 議案第32号「坂町学校施設特別教室等空調設備設置工事請負契約の締結について」を議題にします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

吉田町長。

○町長(吉田隆行君) 議案第32号「坂町学校施設特別教室等空調設備設置工事請負契約の締結について」御説明を申し上げます。

本工事につきましては、優秀業者10社を指名をいたし、5月29日に指名競争入札を執行いたしました結果、5,994万円で広島ガステクノ・サービス株式会社に落札をいたしましたので、この契約の締結について議会の議決を求めるものでございます。

なお、この工事の工期は、平成29年8月31日といたしております。

工事の概要につきましては、学校教育課長から説明をさせますので、よろしく願いをいたします。

○議長(川本英輔議員) 新谷学校教育課長。

○学校教育課長(新谷裕美子君) 坂町学校施設特別教室等空調設備設置工事の概要について御説明いたします。

本工事は、坂町地域防災計画に基づいて指定緊急避難場所等となっている各小中学校の特別教室等へ空調設備を設置するもので、平成28年度緊急防災・減災事業として予算計上し、平成29年2月の議会臨時会において御承認いただき、本年度に繰り越しし、実施している事業でございます。

工期は議会で承認された日の翌日から8月31日までで、夏季休業期間内での完了予定としております。

小中学校の空調機設置状況につきましては、お手元の資料をごらんください。

平成18年度空調機設置については青色で、平成29年度空調機設置については赤色で表記させていただきました。

本年度の事業は、各学校の特別教室などにエアコンを設置し、平常時は児童生徒の教育活動におけるクールシェアの場として、また、緊急時は災害時に長時間避難場所を設置することとなった場合の避難者の健康面や安全・安心を支える場として活用いたします。

この工事に際しましては、児童生徒の安全確保に細心の注意を払う必要があることから、発注者に対し安全対策等の指導を十分に行い、工事施工に万全を期して事業を実施してまいります。

以上で、坂町学校施設特別教室等空調設備工事の概要説明を終わります。

○議長（川本英輔議員） これより、質疑に入ります。

質疑はありませんか。

中川議員。

○4番（中川ゆかり議員） 学校施設にエアコン設置という一歩踏み出したなという気持ちがありがたく思っております。この工期はいつごろになりますか。

○議長（川本英輔議員） 新谷学校教育課長。

○学校教育課長（新谷裕美子君） 工期は議会で承認された日の翌日から8月31日までで、夏季休業期間中を予定しております。お願いします。

○議長（川本英輔議員） 柚木議員。

○7番（柚木 喬議員） 災害時の収容能力いうたら何名いうことに大体想定されているんですか。

~~~~~○~~~~~

○議長（川本英輔議員） 暫時休憩いたします。

(休憩 午前11時08分)

(再開 午前11時09分)

○議長(川本英輔議員) 休憩前に引き続き、会議を再開いたします。

~~~~~○~~~~~

○議長(川本英輔議員) 中村民生部長。

○民生部長(中村政愛君) お答えいたします。

災害時において、基本的には体育館でありますとか、そういったところに一時は御避難をいただくわけですが、小さいお子様だとか御高齢の方だとか、または特別な配慮が必要な方、そういった方が出るやもしれないということでございますので、申しわけないんですが、一部屋に何人入っていうところまで、ちょっと今、積算ができておりませんので、そういった方々を必要に応じてそちらで避難していただくということで、今日のところは御理解をいただければと思います。よろしくお願ひします。

○議長(川本英輔議員) いいですか。

ほかにありませんか。

(「質疑なし」という者あり)

○議長(川本英輔議員) 質疑なし、と認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

続いて、討論に入ります。

討論はありませんか。

(「討論なし」という者あり)

○議長(川本英輔議員) 討論なし、と認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

~~~~~○~~~~~

○議長(川本英輔議員) これより、議案第32号「坂町学校施設特別教室等空調整備設置工事請負契約の締結について」を採決します。

本案は原案のとおり決定することに、賛成の方は挙手願ひます。

(挙手全員)

○議長(川本英輔議員) 挙手全員です。

議案第32号は原案のとおり可決されました。

~~~~~〇~~~~~

○議長（川本英輔議員） お諮りします。

議事の都合により、本日の会議はこれまでとし、延会としたいと思います。

これに御異議ありませんか。

（「異議なし」という者あり）

○議長（川本英輔議員） 異議なし、と認めます。

よって、本日はこれをもって延会とします。

再開は、あす6月6日午前10時といたします。

お疲れさまでした。

○議会事務局長（西谷信樹君） 御起立をお願いします。

（起立）

○議会事務局長（西谷信樹君） 互礼。

（延会 午前11時11分）